		第2次健康增	進計画目標			平成 26 年度取組状況	平成 27 年度計画
VС	D の発症予防					1 健康な食事 ・減塩アドバイザー研修	1 健康な食事 ・減塩アドバイザー研修の実施
現状値						・高血圧予防のための講演会を実施	メニューの推進
Ħ	標項目	計画策定時	現状値	算出年	→ 最終目標	・特定給食施設指導	・高血圧予防のための講演会を
	食塩摂取量(20歳以上)	男性 10.9 g 女性 9.1g	9.9g 8.6g	H24	8g	汁物の食塩濃度測定による減塩指導 ・食育推進キャンペーンの開催	・特定給食施設指導 ・食育推進キャンペーンの開催
	野菜摂取量	253 g	251 g	H24	350 g	- ・大阪府歯科口腔保健計画の推進	  ・大阪府歯科口腔保健計画の推演
個人	日常生活における歩数	男 7,359 歩	7,200 歩	H24	男 10,000 歩	大阪府歯科口腔保健推進のためのリーフレッ	大阪府歯科口腔保健推進のた
のル	(20 歳以上)	女 6,432 歩	6,288 歩		女 9,000 歩	ト作成とリーフレットの関係者への周知。ライ	ーフレット、歯と口の健康づ
生活習慣	1 日あたりの純アルコ	男 18.0%	14.6%	H24	現状値の	フステージごとの歯と口の健康づくりを図る	読本を用いた普及啓発及びホ
習慣の改善	ール摂取量が男性 40g 以上、女性 20g以上の 者の割合	女 10.1%	9.1%		7.5%減	ための小読本作成。	ージ等を活用した情報発信の引 2 身体活動の増加
	過去 1 年間に歯科健診	46.0%			55%以上	2 身体活動の増加 ・国で策定された運動指針(アクティブガイド	<u>2 男体信動の境別</u>  ・引き続き、周知啓発を実施。
	を受診した者の割合の	(23 年度)				について周知を実施。	別で脱さ、周が石元を表施。
	増加(20 歳以上)					( ) I CANTA E JUNEO	
址	健康増進計画策定市町	90.7%	93.0%	H26	100%	3 リスクを高める飲酒の減少	3 リスクを高める飲酒の減少
公会問	村の割合					・飲めないカード、アルコール健康読本を用いた	・媒体を用いた啓発の継続
社会環境整備	食育推進に携わるボラン 健康づくりを進める住民 備に取り組む市町村の割	の自主組織の数				周知啓発。	4 府民への啓発 ・民間企業と連携した啓発実施 ・ホームページ等を活用した情
							の強化

		第2次健康増進	計画目標			平成 26 年度取組状況	平成 27 年度計画
高血	 圧対策					1 啓発	1 啓発
D 47	票項目	計画策定時	現状値			・府保健所ブロック事業での関係者向け研修の実	<ul><li>ホームページ等での情報発信</li></ul>
日低	示項目		現状値	算出年	最終目標	施	
収約	<b>宿期血圧</b>	男 138.5 mm Hg	137.9mmHg	H24	2 mm Hg減		
		女 132.7 mm Hg	130.9mmHg			2 予防	2 予防
メク	タボリックシンドローム	該当者 932 千			H20 年度比	<発症予防>	<発症予防>
の診	核当者及び予備群の数	人			25%以上減	・健康な食事→NCD 参照	・健康な食事→NCD 参照
		予備群 439 千	_	_		・節酒→NCD 参照	・節酒→NCD 参照
		人				・肥満予防→健康な食事及び身体活動の増加	・肥満予防→健康な食事及び身体活動
	<del>,</del>	(H20 年度)				(NCD 参照)	の増加
	食塩摂取量(20歳以上)	男性 10.9 g	9.9g	H24	8g		(NCD 参照)
		女性 9.1g	8.6g				
	野菜摂取量	253 g	251g	H24	350 g		<重症化予防>及び
個人	日常生活における歩数	男 7,359 歩	7,200 歩	H24	男性 10,000	3 社会環境整備	3 社会環境整備
$\sigma$	(20 歳以上)	女 6,432 歩	6,288 歩		步	・汎用性の高い行動変容プログラムの推進	・汎用性の高い行動変容プログラムの
生活習慣					女性 9,000 歩	(高血圧対策、特定健診受診率向上、特定保健指	推進を継続
習慣	1 日あたりの純アルコ	男 18.0%	14.6%	H24	現状値の	導率向上)   研修会の開催、好事例の共有等	(研修会の開催、好事例の共有、ツ
$\mathcal{O}$	ール摂取量が男性 40g	女 10.1%	9.1%		7.5%減	一	ールの提供等)
改善	以上、女性 20g以上の					内此则细数大4人主要( <b>2</b> 4)	・府特別調整交付金事業
	者の割合					<ul> <li>・府特別調整交付金事業(国保)</li> <li>・府特別調整交付金事業(工作)</li> <li>・府特別調整交付金事業(継続)</li> <li>を継続実施。</li> <li>24 市町村、1,213 人に実施。</li> </ul>	
	特定健康診査の受診率	39.0%	40.5%	H24	70%		(州本常元)
	特定保健指導の実施率	9.8%	11.6%	H24	45%		
	健診 (検診) の場で高血	0%	55.8%	H26	100%	24 川町代、1,213 八に美旭。	
	圧者全員に必要な保健						
社	指導や受診勧奨を行っ						
会	ている市町村の割合						
社会環境整備	健康増進計画策定市町	90.7%	93.0%	H26	100%		
整備	村の割合						
	食育推進に携わるボラン						
	健康づくりを進める住民		住民が運動しや	すいまち	づくり、環境整		
	備に取り組む市町村の割	合					

		第2次大阪府傾	建康増進計画			平成 26 年度取組状況	平成 27 年度計画
たばこ対策						1 たばこの健康影響についての正しい知識の	1 正しい知識の普及啓発
		到五体点吐	現状値		B 44 B IF	<u>普及啓発</u>	・世界禁煙デーイベント
目標項目		計画策定時	現状値	算出年	最終目標	・世界禁煙デーイベント	<ul><li>ホームページ等での情報発信</li></ul>
喫煙率	男性	33.6%	33.1%	H25			
	女性	12.5%	12.9%				
学校における	私立学校	82.1%	84.8%	H24		2 受動喫煙防止(社会環境整備)	2 受動喫煙防止
全面禁煙の割	大学	89.9%	88.8%			・受動喫煙防止に関するガイドライン策定。	・受動喫煙防止に関するガイドライン
合						リーフレット、ステッカーの配布。	の民間等との連携による周知・啓発
医療機関にお	病院	86.3%	91.0%	H26			
ける全面禁煙		(H23 年度)				・禁煙化状況調査(医療機関)	• 禁煙化状況調査(医療機関)
の割合					100%	・禁煙化調査(全面禁煙未実施の小中高大)	
官公庁におけ	府庁舎、所	96.4%	89.6%	H25	100%	啓発を兼ねて実施。	
る全面禁煙の	管施設	69.8%	81.4%			全面禁煙未実施校 40→29 校	
割合	市町村(本	(H24 年度)					
	庁舎)						
喫煙者全員に	特定健診	32.1%	62.8%	H26			11.17
禁煙サポート	肺がん検診	26.3%	74.4%			3 禁煙サポート	3 禁煙サポート
を行っている		(H23 年度)				・汎用性の高い行動変容プログラム	・汎用性の高い行動変容プログラムの
市町村の割合						「特定健診、肺がん検診等の保健事業の場にお	活用推進
						ける禁煙支援」を推進するため、研修会を開催	
						した。	
						- \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	
						・eーラーニングの実施	・e-ラーニングの実施(継続)
						健康おおさか21推進府民会議の取組みとして	から はおもの とっかり 古光 (本文明)
						禁煙支援に関する e-ラーニングを実施。 申込み 109 名、参加者 87 名、修了者 59 名	・健康情報拠点モデル事業(薬務課) 薬局において禁煙サポートが実施で
						甲込み109名、参加在87名、修订在59名	※
							開催等を行う。
							加  佳守と1] ノ。

	j	第2次大阪府健康	東増進計画			平成 26 年度取組状況	平成 27 年度計画
糖尿料	<b></b>					<u>1 普及啓発</u>	1 普及啓発
目標項目 計画策定時 現状値 最終目標			具 幼 口 挿	・ホームページ等での情報発信	・ホームページ等での情報発信		
日信	<b>供</b> 日	計	現状値	算出年	最終目標		
メタボリックシンドローム 該 当 者 932					H20 年度比	2 予防	2 予防
の該	当者及び予備群の数	千人			25%以上減	<発症予防>	<発症予防>
		予 備 群 439	_	_		・健康な食事→NCD 参照	・健康な食事→NCD 参照
		千人				・身体活動の増加→NCD 参照	・身体活動の増加→NCD 参照
	野菜摂取量	(H20 年度) 253 g	251g	H24	350 g	<重症化予防>	<重症化予防>及び
個	日常生活における歩	男性 7,359 歩	7.200 歩	H24	男性 10,000	3 社会環境整備	3 社会環境整備
人の	数 (20 歳以上)	女性 6,432 歩	6,288 歩		歩	・汎用性の高い行動変容プログラム(糖尿病対策)	・汎用性の高い行動変容プログラムの
生活			, -		女性 9,000 歩	作成に向けた調整。	活用推進(特定健診受診率向上、特定
の生活習慣	特定健康診査の受診	39.0%	40.5%	H24	70%	・汎用性の高い行動変容プログラムを用いた特定	保健指導実施率向上)
$\mathcal{O}$	率					健診受診率向上、特定保健指導実施率向上等。	・汎用性の高い行動変容プログラム (糖
改善	特定保健指導の実施	9.8%	11.6%	H24	45%		尿病対策)作成に向けた検討
	率						
	健康増進計画策定市	90.7%	93.0%	H26	100%	・府特別調整交付金事業(国保)	<ul><li>・府特別調整交付金事業(国保)</li></ul>
社	町村の割合					市町村で実施する特定健診での HbA1c 検査に	HbA1c 検査に関する助成(継続)
社会環境整	食育推進に携わるボラン	レー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<u>-</u> ちのお店も健康 <sup>.</sup>	 づくり応援	団協力店舗数、	対する助成。	HbA1c6.5%以上、未治療者への受診
境整	健康づくりを進める住民	民の自主組織の数	、住民が運動し	やすいまち	づくり、環境整	受診勧奨に関する助成の検討。	勧奨推進事業の実施。
備	備に取り組む市町村の割	割合				144 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
						・地域連携クリティカルパスの普及促進	・地域連携クリティカルパスの普及促 進
							進
						・糖尿病医療連携推進事業(大阪府医師会委託)	・糖尿病医療連携推進事業(大阪府医
						において、医療連携状況を把握するための調査	師会委託)
						票を作成。	アンケート調査の実施。調査結果に
						77 C 11 MAO	基づいたガイドライン作成、研修開
							催により、医療連携を推進。
							THE COLUMN TO STATE OF

	第2次大阪府健	康増進計画			平成 26 年度取組状況	平成 27 年度計画
休養・睡眠					1 啓発	1 啓発
目標項目	計画策定時	現状値		最終目標	・睡眠指針リーフレットを府民会議で作成し、関	・睡眠指針を活用し、引き続き啓発を
口际快日		現状値	算出年	取於自宗	係機関に配布。周知を図った。	実施する。
睡眠による休養を十分に取	22.8%	16.6%	H24	20%未満		
れていない者の割合	(H20 年度)					
					2 健やかな生活習慣の確立	2 健やかな生活習慣の確立
						関係部局との連携推進
						0 WKH 7 17 0 71.25
					3 労働環境の改善	3 労働環境の改善
						関係部局との連携推進